

先進的なボディスキャナーの運用評価試験に関する よくあるご質問(平成27年8月27日版)

国土交通省 航空局 安全部 空港安全・保安対策課 航空保安対策室

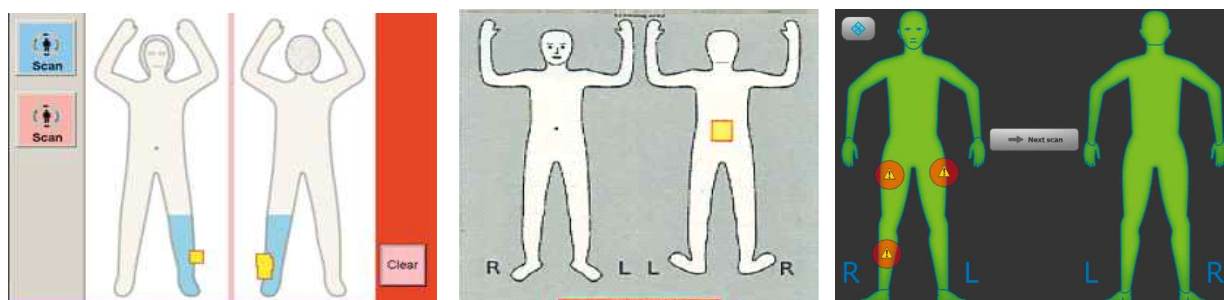
- 問1 先進的なボディスキャナーとは何ですか。
- 問2 なぜ先進的なボディスキャナーの導入を検討するのですか
今までの検査では問題があるのですか。
- 問3 運用評価試験はどのようなことをやるのですか。
- 問4 どのような手順で実施されますか。
- 問5 どのくらい時間がかかりますか。
- 問6 プライバシーは保護されますか。
- 問7 健康への影響はありますか。妊娠中でも大丈夫ですか。
- 問8 健康上の問題がある場合はどうすればよいのですか。
- 問9 子供は対象になりますか。
- 問10 すべての旅客が受けなければならないのですか。
- 問11 空港によっては受ける旅客と受けない旅客に分かれるよう
ですが、何か基準があるのですか。
- 問12 拒否した場合はどうなりますか。
- 問13 運用評価試験後は、そのまま本格導入されるのですか。
- 問14 今後、すべての空港で導入されるのですか。

問1 先進的なボディスキャナーとは何ですか。

答1. ボディスキャナーとは、旅客に対する保安検査において、金属や非金属等の異物の存在を検知できる検査機器で、諸外国でも導入が進んでいるものです。

ただ、ボディスキャナーがまだ開発途上だった頃は、X線を使ったものや、衣類を透過した状態の鮮明な画像が検査モニター画面上に表示されるためプライバシー保護に配慮が必要なものもありました。

今回、運用評価試験を行う『先進的なボディスキャナー』は、照射されても遺伝子を傷つける作用がない「ミリ波」と呼ばれる電波（強さは携帯電話の数百分の1～1万分の1程度）を使用し、検査モニター画面上には人の形をした絵の中に異物の箇所を表示しますので、健康への影響やプライバシー保護に十分配慮されたものとなっています。



<画面表示の例>

問2 なぜ先進的なボディスキャナーの導入を検討するのですか。今までの検査では問題があるのですか。

答2. 我が国においては、国際テロの脅威が高まる中、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催を迎えることから、より一層保安検査を厳格化してしていくとともに、観光立国推進の観点から旅客流動の円滑化を確保できるよう、先進的なボディスキャナーの導入を検討することとしました。

現在の保安検査においては、お客様が爆発物等を所持していないか金属探知器と接触による検査を実施しておりますが、お客様の負担や検査に時間を要すること等が課題であり、今後の旅客増に対応するため、先進的なボディスキャナーを使うことにより自動的に非接触で素早く(数秒間で)検知できるようになりますので、保安検査の厳格化と円滑化の両立が期待されます。

問3 運用評価試験はどのようなことをやるのですか。

答3. 今回の試験は、プライバシー保護や健康への影響に配慮されていることなどを条件に欧米当局が使用を認めている先進的なボディスキャナーを用い、混雑などのお客様への影響や保安検査の効率的で快適な方法・手順等の評価を行い、今後の検討に役立てるものです。

具体的には、先進的なボディスキャナーによる保安検査を実際にお客様に受けていただき、検査に要する時間や検査で反応があった場合のデータ等を収集します。

また、任意によるアンケートへの御協力をお願いいたします。

問4 どのような手順で実施されますか。

答4. 先進的なボディスキャナーを設置した保安検査場では、運用評価試験実施中は、原則としてボディスキャナーによる検査を受けていただきます。

最初に、コートや上着等を脱いで、ポケットの中のすべての所持品(鍵、携帯電話、小銭入れ、ハンカチ、タバコ、手帳、ペン等)を、トレイに出すか機内持込手荷物の中に入れて、手荷物検査を受けてください。

なお、今回の運用評価試験では、一般的な靴、メガネ、腕時計、ベルト、装身具(イヤリング等)は、装着したままで結構です。(但し、大きさや形状によっては別途検査を必要とする場合もありますので、検査員の指示に従ってください。)

準備ができましたら、ボディスキャナーの中に入り、決められたポーズをとって数秒静止します。

検査で反応があった場合、検査モニター画面上には人の形をした絵の中に異物の箇所が表示されますので、検査員がその箇所だけの接触検査を行います。

(これらの手順は、検査機器の種類によって、お客様自身にその場で回っていただくなど、多少異なる場合があります。)

問5 どのくらい時間がかかりますか。

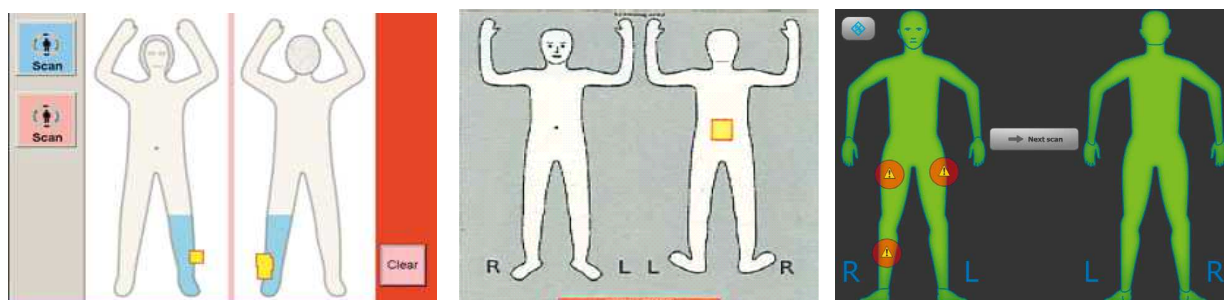
答5. ボディスキャナーの中に入って静止し、モニター画面上に異物の有無が表示されるまで、およそ10秒程度です。
(検査機器の種類によって、お客様自身にその場で回っていただくなど、多少異なる場合があります。)

なお、異物が表示された場合は、表示箇所の接触検査の時間が追加されます。

問6 プライバシーは保護されますか。

答6. 今回運用評価試験を行う『先進的なボディスキャナー』は、プライバシー保護に十分配慮しており、検査モニター画面上には人の形をした絵の中に異物の箇所を表示します。

また、データはその都度自動消去されます。



<画面表示の例>

問7 健康への影響はありますか。妊娠中でも大丈夫ですか。

答7. 今回運用評価試験を行う『先進的なボディスキャナー』は、ミリ波と呼ばれる電波を照射するタイプです。この電波は、レントゲンなどに用いられる X線等の放射線と異なり、照射されても遺伝子を傷つける作用はありません。

照射する電波の強さも、情報通信審議会答申による「電波防護指針」の基準値を下回る極めて微弱な電波であり、電界の強さは携帯電話の数百分の1～1万分の1程度です。

電波防護指針は、国際的なガイドラインと同等のものであり、世界保健機構(WHO)が「国際的なガイドラインを下回る強さの電波によって健康に悪影響を及ぼすという確固たる証拠は認められない」との見解を公表しています。

この見解は、子どもや妊娠中の方も含まれるものです。

電波の安全性に関する情報は、総務省がパンフレットを配布していますので、ご参照ください。

http://www.tele.soumu.go.jp/resource/j/ele/body/emf_pamphlet.pdf

なお、車いすをご利用のお客様、医療機器(ペースメーカーなど)等をご利用のお客様は、保安検査場の検査員にご相談ください。

問8 健康上の問題がある場合はどうすればよいのですか。

答8. 車いすをご利用のお客様、医療機器(ペースメーカーなど)等をご利用のお客様など、健康上の問題がある方は、保安検査場の検査員にご相談ください。

なお、ボディスキャナーによる保安検査を受けられない場合は、別の方法による検査となります。

問9 子供は対象になりますか。

答9. 機器によって身長制限が設定される場合がありますので、保安検査場の検査員にご相談ください。

なお、身長制限に該当する場合は、別の方法による検査となります。

問10 すべての旅客が受けなければならないのですか。

答10. 今回の運用評価試験のために先進的なボディスキャナーが設置された保安検査場では、運用評価試験を実施している時間内は、問8のような特別な事情のあるお客様を除き、原則としてすべてのお客様に受けていただきます。
(運用評価試験を実施していない時間は、従来の方法による保安検査となります。)

但し、空港によっては、すべてのお客様が対象とはならない場合があります。

問11 空港によっては受ける旅客と受けない旅客に分かれるようですが、何か基準があるのですか。

答11. 運用評価試験を実施している時間内は、原則としてすべてのお客様に受けていただきますが、空港によっては、保安検査場の状況により、すべてのお客様が対象とはならない場合があります。

この場合は、人種・性別・宗教等一切関係なく、無作為に選ばれたお客様となりますので、御理解願います。

問12 拒否した場合はどうなりますか。

答12. 運用評価試験を実施している時間内は、原則としてすべてのお客様に受けていただきますが、拒否された場合は別の方法による検査となります。

この場合、検査に時間がかかる場合がありますのでご承知ください。

問13 運用評価試験後は、そのまま本格導入されるのですか。

答13. 運用評価試験終了後の導入については、試験を実施した各空港において、試験結果を踏まえて検討します。

問14 今後、すべての空港で導入されるのですか。

答14. 今後導入が検討される空港については、セキュリティ上の観点から、国土交通省としては公表を差し控えさせていただきます。